



障害児施設「わたらせ養護園」

園舎がキッズデザイン賞

桐生

桐生市新里町にある障害児入所施設、わたらせ養護園（太田徹施設長）

園舎が、第16回キッズデザイン賞（建築・空間デザイン分野）に選ばれた。設計を担当した1級建築士、山岡嘉弥さん（東京都港区）が同園を訪れ、運営する桐の美会の野口秀樹理事長に記念のトロフィーを手渡した。

本年度のキッズデザイン賞には3部門で214件が選ばれた。

わたらせ養護園は宿泊型福祉

施設で定員40人。虐待などのため親と暮らせない知的障害のある幼児から中学生が大家族のように生活する。園舎は1987年に本館が新築され、2012年に新館を増設。ともに山岡さんが設計を担当した。自然の通風、採光、換気を重視したパッシブデザインが特徴だ。

山岡さんは「介護しやすく、目が行き届くように設計した点を高く評価されたことが、うれしい」と話した。野口理事長は「受賞は職員の励み。使命を果

表彰状を持つ山岡さん（左）と野口理事長（中央）、太田施設長（右）



たしていこうと新たな気持ちになる」と喜んだ。

（和田吉浩）